



学友支援 ニュース・レター No.107

発行：金沢大学学友支援室

2022年3月31日

TEL：076-264-5081 mail：gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

ホームページ：http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_gakuyu/index.html

山崎 光悦学長の退任式

3月31日、本部棟において、山崎光悦学長の退任式が行われました。山崎学長は、学長としての8年間、大学改革を追求して一緒に走り続けた役員へ感謝の意を表するとともに、「これからの金沢大学に思いを巡らせると、さまざまな可能性に期待が膨らみます。新学長の下、新しい考え、新しいエネルギーで大学をさらに発展させていただきたい」と、次代を引き継ぐ和田次期学長をはじめ役員らにエールを送りました。

続いて、大竹理事(総括・大学改革・附属病院担当)が役員を代表し、「8年間、大きな決断も幾度となくあったと思いますが、そのたびに現場をまわり対話を重ねる姿は、正に大学のリーダーでした」と、これまでのご功勞への感謝を述べました。



山崎学長の退任式の様子



令和3年度学位記・修了証書記授与式を挙行

3月22日、いしかわ総合スポーツセンターで令和3年度学位記・修了証書授与式(卒業式)を挙行し、学士課程・大学院・別科の卒業生・修了生2,464名に学位記等を授与しました。

卒業式には、金沢大学学友会 安宅建樹会長が来賓として出席し、金沢大学で真摯に学理を究めた努力を讃え、祝辞を贈りました。

祝辞の中で安宅会長は、各卒業生に対し同窓会への入会をお願いするとともに、先輩を含めた人的ネットワークの拡大と社会人としての信頼を築いて欲しいと述べ、最後に、これからも折に触れ、金沢のまちと母校のキャンパスを訪ねてほしい、と述べました。

▲学位記・修了証書授与式の様子



▲祝辞を述べる安宅学友会会長

今後の同窓会&大学関連行事予定

- 5/21(土) ◆第59回薬学同窓会総会
- 6/4(土) ◆薬学関東同窓会(フクラシア東京ステーション)
- 6/26(日) ◆東海地区合同同窓会(法経文・医・薬・工)
(名鉄グランドホテル)
- 7/2(土) ◆ステーキホルダー協議会(大学)
- 7/9(土) ◆金沢大学医学部十全同窓会総会(医学部記念館)
- 9/3(土) ◆金沢大学法経文学部同窓会全国総会(ホテル日航金沢)
- 10/29(土) ◆ホームカミングデイ(大学)
- ※4/1 現在判明分のみ

短信1

【Good News のご案内】

こんにちは。コロナ禍で身動きのできない日々が続いておりますが、「北の都会」の皆様におかれましては、それぞれ、よしなお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、標題の Good News ですが、この度の第166回「直木賞」に、金沢大学「旧文学部」出身と言われている、米澤徳信(ほのぶ)氏の「黒牢城(こくろうじょう)」が選ばれました。

同窓生の快挙に万雷の拍手で祝意をお伝えしたいと思います。米澤さんには心から讃辞申し述べます。本当におめでとうございませう。早速、本屋さんに行き、購入しました。角川書店発行の445ページ、立派な装丁本です。時間がなく、まだ読み始めたばかりですが、日本の歴史に基づいたミステリー小説です。

文体には小気味よいリズムがあり、読み易く、今まで聞いたことがないような当時の古い物品名や用語がふんだんに出て来て著者の博識に心底驚嘆させられます。

武田、上杉を退けた織田信長と一向宗「本願寺」を推す山陰・山陽十州に影響のある大毛利との睨み合いを背景にした、織田方の有田城主、荒木村重(むらしげ)と毛利方の黒田官兵衛の壮絶な心理作戦ミステリーのように思います。まだ読み始めたばかりですから間違っているかもしれません。450ページという大部なミステリーですので、推理小説ファンにはたまらないと思います。どうぞ、ご購入いただいて、米澤さんを応援していただきたいと思います。米澤さんには、まだお目のかかったことはございませんが、今後のご活躍を期待したいと思います。どうぞよろしくお祈り申し上げます。

なお、著者略歴には、金沢大卒ということは見当たりませんが、ミステリー小説作家ということですので、その辺は伏せてあるのでしょうか。米澤さんのご発展を切にお祈り申し上げます。

金沢大学「北の都会」(月例会サロン)
代表世話人 藤村延魚

■大学や同窓会が業者に名簿作成を依頼することはありません。電話等による勧誘には十分ご注意ください。
■地域・職域・サークル・寮等の同窓会活動の近況や総会・懇親会等の開催日程、開催報告等を「学友支援ニュース・レター」に掲載ご希望の場合は、学友支援室までご連絡ください。